

前澤友作さんのふるさと納税 500 万円を活用した「#福知山城チャレンジ」 「スペクタクル新作能『光秀』」の PV 公開！

監督は丹波などを拠点に活躍する映画監督・近兼拓史さん

能初心者の方も楽しめる解説付きで、迫力の合戦シーンなど見どころを凝縮！

福知山市公式 YouTube にて 8 月 10 日(水)より公開



京都府福知山市による、明智光秀が築いた福知山城の活用企画「#福知山城チャレンジ」で選ばれ、新型コロナウイルス禍のため2022年3月に福知山城野外特設ステージで無観客上演された「スペクタクル新作能『光秀』×甲冑隊in福知山城」のプロモーション映像を、8月10日(水)から市公式YouTubeチャンネルにて公開します。監督は、丹波などを拠点とする映画監督の近兼拓史さんです。迫力の合戦シーンや厳かな語りなど、新作能『光秀』の見どころが詰まった3分間の映像です。『光秀』企画・作・演出の能楽師・上田敦史さん((株)伝楽社代表)の解説付きで、能初心者の方も楽しみいただけます。



◆「新作能『光秀』」プロモーション映像 <https://youtu.be/bv7eSxacS4g> (3分2秒)
監督:近兼拓史(丹波市の映画館「エビスシネマ。」支配人)

スペクタクル新作能「光秀」上演の様子

2022年3月8日(火)に福知山城本丸広場野外特設ステージで新作能『光秀』がはじめて上演されました。本来は全国から倍率9倍の中、当選した観客100人の前で披露する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、無観客での開催となりました。

上田敦史さんら能楽師の他に、丹波ゆかりの甲冑隊のメンバーら総勢約50人が出演。冒頭には、チェロ演奏と能楽囃子に合わせた創作舞「ガラシャ」が披露され、続いて新作能『光秀』が上演。クライマックスの山崎の戦いの合戦シーンでは30人ほどの甲冑隊が入り乱れ殺陣を演じるシーンもありました。また光秀の福知山での功績など、光秀と福知山のつながりが描かれました。

『光秀』企画・作・演出の能楽師・上田敦史さん コメント

歴史上、敗者として描かれてきた光秀の慟哭を形にしました。私が書いた脚本ですが、光秀本人の言葉かのように感じる瞬間がありました。寄附をされた方、投票された方など様々な思いを受け止め、それ以上の形で返せるよう、そして福知山の財産として残せるよう、この新作能『光秀』を広めていきたいと思ひます。

■新作能「光秀」あらすじ

慶長 5 年、細川忠興は敵方より福知山城を奪還する。城を訪れた父幽齋が盟友光秀を偲んでいると、不思議な老人が現れ、我こそ光秀の霊だと明かす。再び甲冑姿で現れた光秀は本能寺の変に至る心境を語り、山崎の戦いを幻の中に見せ「貴方と泰平の世を築けなかったことが心残り」と告げ、朝日とともに消え失せる。

市民の思いによって福知山市に広がる「新作能『光秀』」！

2022年 4月5日～5月13日	「スペクタクル新作能『光秀』」40分編集バージョンが市公式YouTubeで期間限定公開。「新作能『光秀』の鑑賞会を開いてほしい」「今後も見たい」と新作能『光秀』を望む声が多数あがりました。
2022年6月24日	市民の声を受け、丹波福知山明智光秀公研究会など市内7団体により、市内で「新作能『光秀』」映像鑑賞会が実施されました。当日は定員50人があつという間に埋まるほどの大盛況ぶり。上田さんも出席し、作品への思いや、台本執筆時に工夫した点を解説後、『光秀』記録映像を鑑賞しました。
2022年8月27日	コロナ禍のため無観客開催となった『光秀』を鑑賞いただけるよう、丹波能楽振興会が主催となり福知山市厚生会館にて「スペクタクル新作能『光秀』」が初の有観客上演！チケットは現在好評販売中です。 公演ページ https://teket.jp/3883/13536

#福知山城チャレンジ 概要

福知山市では、昭和の時代に市民らの5億円以上の寄附運動で福知山城が再建され、また2020年はコロナ禍の中で実施した「本能寺の変プロジェクト2020」でもたくさんの参加や支援をいただきました。このように明智光秀がこの地にまちを拓いてから、いつの時代も逆境に立ち向かい挑戦的なまちづくりを進めてきました。

#福知山城チャレンジも、これまでのまちづくりへの挑戦心「光秀マインド」を引き継ぎ、全国の皆さんの挑戦を応援する目的で開催。福知山城の価値を向上させ、世の中に良いインパクトを与えるアイデアを、2021年6月2日（本能寺の変が起きた日）から1か月間公募した結果、全国から34件の応募がありました。福知山市役所の一次審査により、「スペクタクル新作能『光秀』×甲冑隊」と「明智光秀流 福知山祝言式」のアイデアに絞られました。

この2組による決選投票を、オンラインと現地で実施した結果、全国から2,297票の投票があり、最終的に「スペクタクル新作能『光秀』×甲冑隊」に決まりました。

また観覧募集には、当選枠100名のところ、合計923名様から応募いただきました。2022年3月8日に福知山城本丸広場野外特設ステージで無観客上演を行いました。

アイデアにかかった費用として、実業家・前澤友作さんからいただいたふるさと納税を活用し、最大500万円を福知山市より提案者へお渡ししています。

#福知山城チャレンジHP <https://www.fukuchiyamacastle.jp/challenge/>

(参考)経緯 —前澤友作さんふるさと納税 500 万円を福知山市に寄附—

- ①2020年11月に実業家の前澤友作さんが、Twitter でふるさと納税 8 億円のアイデアを募集。
 - ②福知山市長が福知山市の公式 Twitter で3つのアイデアを応募。
 - ③福知山市を含む 150 の自治体が手を挙げ、2020年12月に150すべての自治体に500万円ずつ寄附。
- ※前澤さんの意向により、寄附金の活用は各自治体に一任されています。

(参考) #福知山城チャレンジ これまでの歩み

実業家・前澤友作さんの寄附500万円を活用した、皆さんの“挑戦”を応援するプロジェクト

#福知山城チャレンジ

史上初! 明智光秀が主人公の能 2022年3月、上演

1197票を集めた

実現アイデアが決定! 2021年8月

スペクタクル新作能『光秀』× 甲冑隊 in 福知山城

2022年3月 上演!

史上初! 明智光秀が主人公の能

アイデアの概要

- ・新作能『光秀』を新出
- ・丹波の甲冑隊と福知山城本丸広場特設ステージで上演
- ・動画撮影し、今後のイベント・観光・広報などで福知山のプロモーションに活用

提案実施

株式会社 信業会
協賛を助する伝統芸能振興をミッションに掲げる「アマヒコ」など多くの制作陣を手配する。

この度は私たちの企画が選出され大変光栄に存じます。投票して下さった皆様には御礼申し上げます。このアイデアが実現すれば歴史(国史)が輝きだした実感がきっと湧いてくると思います。遠慮のない思いに応え、商業へと引き継いでもらえたら新たな作品を生み出すべく、出演者スタッフ一同、心して取り組む所存でございます。また、他の熱い企画を提案された皆さまも今後御座り、丹波福知山、光秀マインドを盛り上げることができれば益々事業に存じます。引き続き皆様のご支援をお願い申し上げます。

株式会社信業会 代表 上田敦史 (福知山地方大産直)

福知山城公式HP

福知山城チャレンジ

福知山城の活用アイデアを募集

2021年6月~7月

福知山城を舞台にした、世の中をより良くするビジョンを持ったアイデアを公募したところ、全国から34件のアイデアが集まりました。

応募者の「光秀マインド」を想え、応募者全員に認定証とがまごちんを贈呈しました!

こんなアイデアが集まりました!

- ・音楽コンサート/映画鑑賞を兼ねて武者行列/福知山城オリジナルアトラクション/福知山プロジェクト/福知山マインド/福知山プロジェクト/福知山マインド/福知山プロジェクト/福知山マインド
- ・福知山城の歴史を学ぶためのツアー/福知山城の歴史を学ぶためのツアー/福知山城の歴史を学ぶためのツアー

2組による決選投票!

2021年7月~8月

書類選考の末、2つのアイデアで決選投票、市内5か所と、福知山城公式サイトでのオンライン投票を行いました。

伝統芸能「能」の新作「光秀」をつくり、福知山城で上演

明智光秀の生きた戦国時代のスペクタクル新作能『光秀』× 甲冑隊 in 福知山城

vs

明智光秀流 福知山祝言式

全国45都道府県から、2,297票もの投票が!

※投票は投票用紙に記入した日本のお札のみで、福知山からぜひと希望の投票用紙を郵送して欲しい。
*大人としての礼儀、清潔な服装が、令和の世に響く要素と見られることには必ずや留意をお願いします。

※投票用紙を早く回収するに越したことはないが、早く回収しすぎると、投票用紙が足りなくなる可能性があります。
*大人たちはもちろん参加した人、子供で知った人にも中々感動が伝わる経験がはずかしい。

たくさんの応援コメントをいただきました!

長い歴史の中で、いつの時代でも逆境に立ち向かってきた福知山市に賑々と受け継がれている「光秀マインド」を名付けました。これからも、様々なチャレンジをする「光秀マインド」を持った人や団体を応援していきます。

福知山城 再興 互一救運動

福知山城 再興 互一救運動

福知山城 再興 互一救運動

(参考)福知山城について

丹波を平定した明智光秀により1579(天正7)年ごろ築城されました。明治初期に廃城となりましたが、1986(昭和61)年に福知山市民による瓦一枚運動の熱意によって三層四階の天守が復元されて現在に至ります。

2017(平成29)年には「続日本100名城」に選定され、2018年11月には将棋の最高峰タイトル戦「竜王戦」の舞台にもなりました。そして2019(令和元)年には天守閣を丸一日開城した日本初の試み「一日城主」や、「現代大茶会」などを開催。また2020(令和2)年と2021(令和3)年には、福知山青年会議所などにより、福知山城を大規模な光のアートで照らしたプロジェクションマッピングが実施されました。そして2022年11月には、将棋の最高峰タイトル戦「竜王戦」七番勝負の第4局が、福知山城で行われ、藤井聡太竜王と挑戦者が対局します。

▼福知山城の特徴

- ①明智光秀が築城した城の中で、現在唯一、天守閣がある城
- ②北近畿唯一、天守閣がある城
- ③京都府内で唯一の登れる天守閣がある城
- ④光秀時代の石垣が残る城(ちなみに石垣に使われている転用石の数約500は日本有数)
- ⑤全国初、再生可能エネルギー100%の城(夜間ライトアップも含む)



【お問合せ】
福知山市役所 秘書広報課 シティプロモーション係 担当:西邑
TEL:0773-24-7090 FAX:0773-24-7023 E-mail: hisyo@city.fukuchiyama.lg.jp